

トラックドライバー女子会

自動車運送業における労働力不足は、我が国の成長戦略が進化していくに当たりボトルネックとなり得る大きな問題です。このような問題意識の下、国土交通省内に「トラック産業の健全化・活性化に向けた有識者懇談会」を立ち上げ、必要な対策について検討を行ってきたところです。

これを受けて、国土交通省においては、労働力確保の観点から女性トラックドライバー（通称：トラガール）の活躍を推進するため、平成26年9月に「トラガール促進プロジェクト」を立ち上げました。

近畿運輸局では、女性の活躍を推進するために近畿のトラガール5名と貨物行政を担当している女性職員3名による“トラックドライバー女子会”を平成27年6月26日に開催いたしました。



トラガールの紹介



- ✦ 惣田 真由美さん
- ✦ ヤマト運輸(株) 守口八雲センター (大阪府)
- ✦ ドライバーキャリア：13年
- ✦ これからの目標：10トン車に乗りたい！



- ✦ 福留 咲希さん
- ✦ (株)山城運送 本社営業所 (京都府)
- ✦ ドライバーキャリア：8ヶ月
- ✦ これからの目標：トレーラーに乗りたい！



- ✦ 下出 智恵美さん
- ✦ (株)ハンナ 本社営業所 (奈良県)
- ✦ ドライバーキャリア：6年
- ✦ これからの目標：ノー事故、ノーミス、
ノークレーム！



- ✦ 吉田 祐理さん
- ✦ (有)サザン 本社営業所 (和歌山県)
- ✦ ドライバーキャリア：9年
- ✦ これからの目標：無事故、無違反、安全運転を
続ける！



- ✦ 狗巻 志津香さん
- ✦ タカラ運輸(有) 和歌山営業所 (和歌山県)
- ✦ ドライバーキャリア：10年
- ✦ これからの目標：自分の好きな仕事を好きな
仲間と一緒にしていきたい！

トラガールからのメッセージ

トラックドライバーを目指したきっかけは？

- 体を使う仕事に就きたく、大きなトラックに乗りたと思ったから。
- 小学生の時に、女性の方が大型トラックに乗っているところを見て、格好いいなと思ったから。
- 車に乗るのが好きで、映画の「トラック野郎」に憧れて。
- 他社で荷物の仕分けをしているときに、ドライバー職の事を教えてもらい興味が沸いたから。
- 小さい頃から大好きな父親がドライバーをしていて、憧れていた仕事だったので。

現在、会社でどのようなトラックに乗務されており、何を運んでいますか？

- 2トン車に乗っていて、宅配をしています。
- 10トン車に乗っていて、飲料を運んでいます。
- クレーン付きの3トン車に乗っていて、給食の食材を運んでいます。
- 10トン車に乗っていて、日用品を運んでいます。
- 大型ミキサー車に乗っていて、生コンクリートを運んでいます。

仕事でのやりがいや忘れられないエピソードはありますか？

- 入社した頃は、先輩が厳しく最初は怒られてばかりだったのですが、1人で配達ができるようになり、誉められたときに嬉しかった。
- トラックの運転中に小さな女の子が「お姉ちゃん、すごい。かっこいい。」と手を振ってくれたこと。私がドライバーになったきっかけと同じで嬉しかった。
- 2月に2トン車で家具を運んでいるとき、大雪に見舞われ納品が出来ず会社に戻ったこと。以前の会社でトラックに積み込みをしているときに落下し意識を失った。社長から「一瞬の判断ミス、気の緩みが大きな事故に繋がる。」と言われたこと。今でもそのことを思い出して気を引き締めています。

帰宅後や休日はどのように過ごされていますか？

- 車が好きなので自家用車でぶらぶらしています。
- 趣味のサーキットでスポーツカーに乗って楽しんでいます。
- 「よさこい」をやっている、仕事帰りの練習でストレスを発散しています。

トラガールからのメッセージ

ドライバー職としての悩みや苦勞はありますか？

- 運転時間が長くなることもあり、どれくらい続けられるのかが不安です。
- どのような所に行かされるかわからないところ。また、トイレがない所が多いこと。

ドライバー職としての楽しみは何がありますか？

- ヤマト運輸のネコのマークを子供達が見つけて手を振ったりしてくれることが嬉しい。
- 遠出ができて、観光気分になれること。
- 好きな歌番組をラジオで聴いたり、日々ドライブ気分になれること。

ドライバー職として普段心がけていることはありますか？

- 安全運転です。大型トラックは威圧感があるので車間距離を取り、出来るだけ丁寧に運転すること。交通弱者に思いやりを持って運転しています。
- あせらずに運転すること。

トラックドライバーをしているにあたり、家族や同僚男性等からどのような反応がありますか？

- 親は心配していました。同僚男性からは最初認めてくれなかったけれど、最近は認めてくれている。私に配達して欲しいと言ってくれる荷主がいてるので嬉しい。
- 卒業文集にも書いていたほどトラックが好きで、親からは気を付けて頑張ると言ってくれます。
- 家族からは応援して貰っています。同僚男性からは「おっさん」扱いされ、同僚女性からは「男前」と言われています。
- 家族から最初は反対されましたが、今では仕事姿を見て応援してくれています。荷主には女性が多いので仲良くさせて貰っています。
- 同僚男性からは女性扱いしてくれないが、何かあればすぐに手助けしてくれます。

トラガールからのメッセージ

これからトラック業界に入ろうと思っている女性に対してアドバイスはありますか？

- トラックに興味をもって、1回乗ってみたら楽しみがわかります。世界が広がります。
- 男性社会に飛び込むには勇気がいりますが、実際ドライバーになれば男性も女性も関係ありません。どんどん入ってきて欲しい。
- 私の周りにも「ドライバーになりたい。」と声をかけてくる人がいます。心一つで変われます。勇気を出して入ってきて欲しい。
- 好きなことはやったらいいと思う。是非入ってきて欲しい。

今後、トラック業界に女性が根付いていくには何が必要でしょうか？

- 女性が入りやすい環境を作って欲しい。人数が増えればより入りやすくなると思います。
- 家事と両立できる仕事を増やして欲しい。また、産休制度を充実して欲しい。
- 家事と両立できる環境を整えて欲しい。特にトイレが必要です。
- 会社と家族の協力が必要です。

トラガールの採用に消極的な経営者に対してメッセージをお願いします。

- 女性を前面に出してアピールして欲しい。
- 女性は目立つので、会社のアピールになるのではないのでしょうか。
- 会社は従業員に支えられており、男性でも女性でもやる仕事は同じ。女性だから気が付くところもあるので見て欲しい。
- 男性も女性も色々な人がいます。女性だからこそ頑張るという気持ちがあるので採用に前向きになって欲しい。
- 女性は男性より上に行く気持ちはあると思うので理解して欲しい。